船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第64号
事故等名	貨物船第三太賀丸衝突(岸壁)
発生年月日時刻	平成21年1月17日01時20分ごろ
発生場所	兵庫県赤穂港住友セメント岸壁
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年3月3日神戸・地方事故調査官が海難報告書を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし
事実情報 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等	 貨物船　第三太賀丸　2548.82トン 121861 山友汽船株式会社
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	
乗組員等に関する情報	船長　一級海技士(航海)
負傷者	なし
損傷	左舷外板に凹損 岸壁　なし
事故等の経過	本船は、船首1.62m、船尾3.64mの喫水で、セメント積載のため、兵庫県赤穂港住友セメント岸壁に向かい、西風の影響を受けながら、同岸壁に左舷付けの予定で着岸作業を行っていたが、風勢が強くなり船尾が岸壁へ圧流された。 舵と機関を使用して圧流を止めようとしたが、平成21年1月17日01時20分ごろ、左舷船側が岸壁のフェンダーに接触し、次いで船首側が衝突した。 当時の天候は、晴れ、風力4の西風が吹き、潮候は上げ潮の末期で視界は良好であった。
分析	気象・海象の関与：あり 乗組員等の関与：あり 船体・機関等の関与：なし 判明した事項の解析：本船は、西風の影響を受けながらの着岸作業中に風勢が強くなって岸壁へ圧流されたとき、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が着岸作業中、風に圧流された際の操船を適切に行わなかったため、岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。
その他の事項	なし